

# CASBEE神戸ver.2

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE神戸ver.2

使用評価ソフト: CASBEE神戸ver.2 / CASBEE-BD\_NC\_2014v.3.1

1-1 建物概要				1-2 外観	
建物名称	(仮称)鴨三苑 新築工事【北棟】	階数	地上3F		
建設地	神戸市東灘区鴨子ヶ原3丁目38番	構造	RC造		
用途地域	第1種低層住居専用地域、赤塚山層	平均居住人員	50人		
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年		
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価		
竣工年	2018年11月 予定	評価の実施日	2014年5月26日		
敷地面積	7,457 m <sup>2</sup>	作成者	平山勇		
建築面積	855 m <sup>2</sup>	確認日			
延床面積	2,238 m <sup>2</sup>	確認者			

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO <sub>2</sub> (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p><b>BEE = 1.0</b></p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★ C: ★</p>	<p><b>標準計算</b></p> <p>①参照値: 138 (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)                  ②建築物の取組み: 92 (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)                  ③上記+②以外の: 79%                  ④上記+: 79%</p>	<p>Q2 サービス性能: 2.6                  Q1 室内環境: 2.9                  Q3 室外環境(敷地内): 2.7                  LR1 エネルギー: 3.7                  LR2 資源・マテリアル: 2.8                  LR3 敷地外環境: 3.0</p>

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
Q 環境品質		
Q のスコア = 2.7		
<p><b>Q1 室内環境</b></p> <p>Q1のスコア = 2.9</p>	<p><b>Q2 サービス性能</b></p> <p>Q2のスコア = 2.6</p>	<p><b>Q3 室外環境(敷地内)</b></p> <p>Q3のスコア = 2.7</p>
LR 環境負荷低減性		
LR のスコア = 3.2		
<p><b>LR1 エネルギー</b></p> <p>LR1のスコア = 3.7</p>	<p><b>LR2 資源・マテリアル</b></p> <p>LR2のスコア = 2.8</p>	<p><b>LR3 敷地外環境</b></p> <p>LR3のスコア = 3.0</p>

3 CASBEE神戸 の重要項目		
<p><b>バリアフリー計画</b></p> <p>Q-2/1.1.3 バリアフリー計画</p> <p>3.0</p>	<p><b>建築物の耐震性等</b></p> <p>Q-2/2.1 耐震・免震</p> <p>3.0</p> <p>Q-2/2.4 信頼性</p> <p>2.8</p>	<p><b>まちなみ・景観への配慮</b></p> <p>Q-3/2. まちなみ・景観への配慮</p> <p>3.0</p>
<p>配慮の概要</p>	<p>配慮の概要</p>	<p>配慮の概要</p>
<p>その他の配慮事項</p>		

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される